



かざし

長野県長寿社会開発センター 42号



(公財)飯伊地区賛助会 平成28年7月15日

事務局 飯田市追手町 2-678

飯田保健福祉事務所福祉課 (飯田合同庁舎)

平成28年度

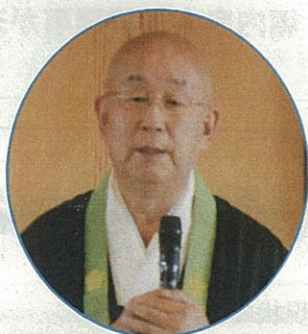
飯伊地区賛助会総会開かれる

平成28年度飯伊地区賛助会総会が、さる6月3日(金)、午後1時30分より飯田合同庁舎3階講堂で開催されました。総会に先立ち記念講演として、中川村 延壽院住職 伊佐榮豊先生による「幸せに生きる—日常の心がけ—」が行なわれ、シニア大1、2年生も90名余りが聴講しました。

(詳細は6ページ)

講師

延壽院住職
伊佐榮豊先生



講演会に続き、総会では巻井清人会長、石澤一志事務局長の挨拶の後、平成27年事業・会計報告、監査報告の議案が承認され、平成28年度役員(案)、事業計画(案)、予算(案)の議案が原案通り承認されました。また、新入会員が入ってくれず、支部の賛助会員が急激に減少している改善策として、「グループ活動交付金」を減額しても「グループ立ち上げ資金」の復活を要望していくことが了承されました。



「幸せに生きる」講演会の様子



総会で挨拶
賛助会会長 巻井 清人

シニア大学入学式

5月10日(火)、シニア大学38期生の入学式が合同庁舎3階講堂で行われました。今年度は男性39名、女性55名の計94名、男性の平均年齢は69.6歳、女性は68.6歳、最高年齢は男性82歳、女性80歳の皆様です。



学部長式辞(寺井保健福祉事務所)

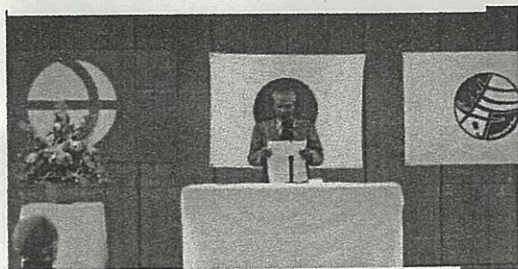


来賓祝辞(小島県議会議員)

長野県シニア大学飯伊学部入学式



来賓祝辞(伊藤下伊那郡町村会長)



塩澤千秋さん・入学生代表挨拶



記念樹を受け取る中平和子さん



県歌「信濃の国」斉唱

※中平和子様は6月29日突然ご逝去されました。ご冥福をお祈り致します。(合掌)

内山理事長さんと賛助 会役員との意見交換会



6月7日(火)シニア大学1年生の講座で来飯された(公財)長野県長寿社会開発センター理事長の内山二郎先生との意見交換会が午後3時20分~5時まで行なわれました。事前にセンターにお聞きしたいことを伝えてあったので、その部分については、堀内良人常務理事が来られて説明されました。※→センターの発言 ○賛助会役員の発言

●最近センターの動きが急速に変わって来ているその経緯と目的

→平成25年に内山理事長が就任するに際して知事から「シニア世代のあり方」を改革して行ってほしいと要請があり、新しいシニア像を求めて来ている。シニア大学もその内容が変わって来ている。

●賛助会が作られた経緯と目的

→全国で唯一の組織であるが、なかなか「賛助」の意味が理解されていないのが現状である。

○賛助会は同窓会でもあると思っている。会費3,000円を安くするなど具体的な方策が必要ではないか。

○昨年のこの会でセンターから3,0000円は寄付金だと思っていただきたいと説明がありびっくりした。新入会員が入ってくれなくてはどうしようもない。改革を進めて行ってほしい。

○人生の「白春」である今、やるべきこともある。「信州りらく」等PRの仕方も見直していくことが必要である。

●シニア活動推進コーディネーターが配置された経緯と目的

→県では「しあわせ信州創造プラン」をつくり「人生二毛作社会」の実現をめざしている。その中で県民推進本部の座長を内山理事長が務めていたこともあり、その推進役として「シニア活動推進コーディネーター」が長寿社会開発センターに設置されるようになった。今までも様々な活動が行われてきているが、これからはそれらの活動が連携され、更に広がっていくことが期待されている。

●新たに賛助会に入ってもらうために「グループ立ち上げ資金」の復活を

○先週の金曜日の3日(金)の賛助会総会で、飯伊支部としては、「グループ活動交付金」が減額されても、「グループ立ち上げ資金」を復活させて、新たに賛助会に入ってもらえるようにしていきたいと決議されたが、センターとしてどのように考えているか。

→そのような意向が県下であればそのように進めさせていただく。改革案については是非提案して行ってほしい。

シニアの祭典

2016 信州ねんりんピック開催

毎年、長野県内4地区（南信・中信・東信・北信）を回りながら開催される信州ねんりんピック。

本年は中信地区（大町市・塩尻市）で開催されます。

文化・芸術交流大会

塩尻市総合文化センターほか

- 式典・パネルディスカッション・ステージ発表など 10月1日(土) 塩尻市レザンホール
- 高齢者作品展 9月30日(金)～10月2日(日) 塩尻市総合文化センター
- 囲碁・将棋大会 10月1日(土) 塩尻市総合文化センター
- 作品展出品申込み締め切り…平成28年8月26日(金)まで

スポーツ交流大会

大町市運動公園

9/10(土)

ダンススポーツ・グラウンドゴルフ・ゲートボール・ソフトテニス・ソフトバレーボール・ペタンク
ウォークラリー・弓道・テニス・マレットゴルフ

受付・総合案内・総合開会式は陸上競技場（受付：8時45分～ 開会式：9時15分～）

●参加申込み…受付終了(平成28年7月8日まで)

※詳しくは保健福祉事務所福祉課（担当北澤） ☎0265-53-0464 FAX0265-53-0474

平成28年度 飯伊地区賛助会事業

(7月以降)

月	センター本部事業 県・(公財)長寿社会開発センター	センター飯伊支部の事業 賛助会が支援・賛助会公益事業	地区賛助会(公益事業) 役員会・グループ活動
7	活動サポーター・推進委員研修	賛助会加入促進 活動サポーター	役員会・会報印刷 情報誌発送 夏号 15日
8			役員会 26日
9	H28 信州ねんりんピック スポーツ交流会 10日 (大町市運動公園)	スポーツ交流会 10日	スポーツ交流会 10日 役員会 23日
10	H28 信州ねんりんピック 文化・芸術交流会 1日 (塩尻市レザンホール)	ねんりんピック参加 1日 支部支援事業(マレット) 18日	ねんりんピック 1日 役員会・会報印刷 7日 情報誌発送 秋号 14日
11	活動サポーター・推進委員研修	県高齢者作品展 飯伊地区入賞作品展・表彰式	親睦ボーリング大会 16日
12	地区賛助会連絡協議会(後期) 正副会長会議		役員会 16日
1			役員会・会報印刷 13日 情報誌発送 春号 20日
2	賛助会制度に関する 意見交換会	シニア大学1年生卒業式 21日 シニア大学2年生卒業式 28日	賛助会グループ発表会 21日 (新たな事業形式を検討中)
3			役員会・準備会(未定)

(公財) 長野県長寿社会開発センター賛助会飯伊支部事業

マレットゴルフ交流会

主催 (公財) 長野県長寿社会開発センター飯伊支部
 共催 下伊那郡老人クラブ連合会、いいだシニアクラブ連絡会事務所
 (公財) 長野県長寿社会開発センター飯伊地区賛助会
 (公社) 飯田広域シルバー人材センター、(公社) 飯田市社会福祉協議会

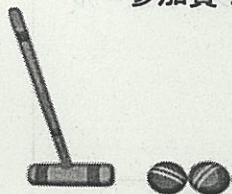


と き：平成28年10月18日(火) 雨天順延 10月19日(水)

受付開始 12:00 開会式 13:00 試合開始 13:30

ところ：親水公園マレットゴルフ場(下久堅)

参加費：200円(傷害保険等)



申込先：飯田保健福祉事務所福祉課内

(公財) 長野県長寿社会開発センター飯伊支部事務局

〒395-0034 飯田市追手町2丁目678番地

飯田合同庁舎内

電話 0265-53-0464 FAX 0265-53-0474

【 予 告 】

(公財) 長野県長寿社会開発センター飯伊地区賛助会

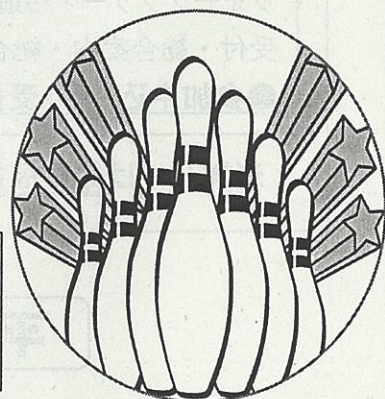
賛助会員

親睦ボーリング大会

開催日時 平成28年11月16日(水) 午後1時30分

場 所 アストロボウル 飯田市主税町20 ☎23-4611

会 費 1,200円予定 2ゲーム代・靴代・景品代・保険等



※ 詳細につきましては、10月発行の会報「かざこし」にてご案内いたします。

(公財) 長野県長寿社会開発センター飯伊支部飯伊地区賛助会 グループ活動状況 (H28.5.25現在)

No.	グループ名	代表者名	主 な 活 動 内 容
1	飯伊フロンティア	大島 安好	信州りらくや機関紙賛助会報の発送、賛助会活動への協力を中心に情報交換や研修活動を行う。
2	劇 団 赤 門	宮島 節男	芸能の習得と技術の向上をはかり、老人ホーム等の演劇ボランティア活動を行う。
3	シニア友愛グループ	深澤 博海	福祉施設を訪問し、童謡、唱歌、流行歌等を歌い、同世代の元気な姿を励みにして貰うと共に、会員相互の親睦を図る。
4	シニアニューススポーツクラブ	名取津義生	ニューススポーツの習得を通して、身体を作ると共に、体育行事に参加し、指導普及の補助活動を行う。
5	あい、あい、あいの会	日比野千恵	歌や手品等の習得を通して、個人あるいはグループ、地域の仲間等で病院等を訪問し、共に友愛を深める。
6	てるてる料理教室	西野 武久	成人病予防を中心に若返りやバランス食の調理実習、講義を受け健康と生きがい作りに資する。
7	新 泉 会	森本 重吉	書道の練成を通して、仲間作りと生涯学習に励むと共に会員相互の親睦を図る。
8	ダンボーの会	代田久美子	裁縫グループとして活動し、作品は福祉施設、子供会へ提供する。
9	双 葉 会	大平 時恵	芸能を通して、福祉施設との交流活動を行うとともに会員の健康増進と親睦を図る。
10	史跡めぐり31会	原田 均	史跡めぐりにより地域の歴史や文化を学び、地域の活性化に努めると共にボランティア活動を通して会員相互の親睦を図る。
11	三 六 期 会	清水 明	シニア大学在学中からパソコンを習っていた仲間が、卒業後も36期生全員に呼び掛けて、様々な活動と連携させて活動を展開していこうと立ち上げたグループ。

投稿欄

楽しく活動している三六期会



シニア大学在学中、1年生の時に10名のメンバーでパソコンクラブを立ち上げました。卒業の時に新しいメンバーも加わり15名で三六期会を結成し飯伊地区賛助会に加入しました。発足してまだ日が浅いですが、楽しく活発に活動しております。毎月パソコンの勉強に励み、だいぶ腕も上がってまいりました。

また、勉強の他にも皆でやってみたいことを発表して実行に移しております。例えば、南京玉簾の講習会参加、お花見、美術館見学、食事会など。今後も天竜舟下りをはじめ、美術館見学、食事会などいろいろ計画が決まっております。私達の三六期会は、“よく学び、よく遊ぶ”身をもって実践している楽しいグループです。

三六期会副会長 岡庭 登子



短歌

しゆくしゆくど大名行列は迫り来る
七年に一度の妙技に見入る
桜井 庄司

近ごろはトマトを煮たり焼いたりど
古いの厨もかわりくるなり
古畑 守一



新規 会員 募集

飯伊地区賛助会

パソコンクラブ

- ご自分のノートパソコンでワード・エクセルが日常生活で有効に活用できるように学びます。今よりも少し上手にパソコンを利用したいと思っておられる方ご参加ください。(回覧板、帳表作成・写真の取込み、年賀状等々)

- ・募集人数 10名
 - ・教室場所 橋北公民館(予定)
 - ・時間 1ヵ月 2回 午前9時~12時
- 詳細につきましては、人数がまとまり次第、入会した皆さんの話し合いで決定します。
募集締め切り 平成28年8月1日(月)

<問合せ先>

飯伊地区賛助会事務局 担当 松澤 ☎0265-53-0464

ときめき 大作戦



県主催の婚活サポーターです。

飯伊地区賛助会「三六期会」の会員の中で、婚活のサポートを志す会員の集り。

皆さんのまわりに結婚したい人はいませんか？今年こそステキなお相手を見つけましょう。私達、サポーターがお手伝いさせていただきます。どんな事でも気軽にご相談ください。相談に費用はかかりません。㊟厳守です。ご連絡をお待ちいたしております。

しあわせ信州婚活サポーター

(サポーターも随時募集中)

<問合せ先>

飯伊地区賛助会事務局 担当 松澤 ☎0265-53-0464

<原稿募集>

機関紙「かざこし」は、年4回発行されております。編集部では、毎回賛助会員の皆さん並びにシニア大学学生の皆さんからのご投稿をお待ちしております。詩歌・散文など何でも結構です。

事務局 飯田保健福祉事務所・福祉課 担当 松澤 ☎ 0265-53-0464 FAX 0265-53-0474

編集後記

平成28年度の賛助会総会も無事終了しました。ご参加いただいた方々、大変ありがとうございました。中川村延寿院住職の伊佐榮豊先生の講演は、「今後を生きる」示唆として胸打たれるものがありました。総会終了後、賛助会各グループの活動状況の現況報告会に参加させていただきましたが、もっとPRして、今後の賛助会発展につなげていただきたいと思った次第です。今後ともよろしく願いいたします。

編集委員 清水 明

「幸せに生きる ー日常の心がけー」

講師 中川村延壽院住職 伊佐榮豊先生

＜はじめに＞

講師・伊佐先生の紹介です。昭和61年に中川村延壽院住職になられ現在に至っています。また、先生は宗教・仏教を超えた分野でのご活躍もめざましく、少年院教誨師きょうかいしや教育委員などを長くお勤めになり、法務大臣賞や文部大臣賞等々多くの賞を受けておられます。この講演では、少年院での指導や教育委員のご活の中での経験をもとに、貴重なお話をされました。

＜幸せでない生き方＞

幸せでない生き方は苦を抱え込むことである。そして、苦は自分の思い通りにならないことから起こる。仏教では生（例、こんな家に生まれたかった）・老（例、年をとりたくない）・病（例、病気になりたくない）・死（例、死にたくない）を四苦という。また、幸せでない生き方は、いかりを抑えられない時にも起きる。



ユーモアを交え講演される伊佐榮豊先生

怒りを抑えるには、笑いの効果が大きい。科学的にも証明されている。

＜幸せに生きるための日常の心がけ＞

思い通りにならないと、人のせいにするような自分中心の考えを排し、相手を敬う気持ちを育てるよう心がける。そうしないと、恥を知らない人間になってしまう。

不幸は貧しさや病やまい等ではなく、誰からも必要とされないと分かったときと考えたい。幸せに生きるには毎日の暮らしの中で、社会や他人の良いこと

に目を向けていくこと。そして、それを日々の暮らしの中から見つけ出すことがポイント。

うなずきながら講演をお聴きする聴講者

江戸末期、清貧の中で、家族のあたたかさを描いた橋あけみ曙うおに覧こらみなの歌「たのしみは まれに魚煮て児等皆が うまいうましといいて食う時」等の歌はそれをよく表している。毎日花の水やりを続けていると、花の美しさに気づくようになる。これも一日を幸せにする一例である。

＜教育に関して＞
家庭ではしなくてはならないことを教え、学校ではしてはいけないことを教える。

＜参考・講演の中で紹介された人物＞

- ・句の出だしがいつも「たのしみは」 橋 曙覧
- ・公の漢字のハは「そむく」、ムは「私」と説く 白川静
- ・自身が常に高潔な生活をした昭和天皇の教育係 小泉信三

＜講演をお聴きしての感想＞

紙面の関係で講演の細部についてはお伝えできませんが、先生の幅広い場面での体験や書物・人物の紹介は大変参考になりました。講演の要旨「幸せは日々の暮らしの中に」は私のいままでの行動の反省からよく納得することができました。